

ひぐらし村

観光案内所





僕：

やっと着いたか。遠かったなあ～

うつ、なんて暑さだ。のしかかるような暑さ、それにセミの大合唱がすごい。



僕：

しかしどうも想像以上に田舎だな～。一体どこから観光すればいいんだ…
しょうがない、しばらく道なりに歩いてみるか。



今日もいい天気
なのです

あ～～～





いい天気
ですわね···。

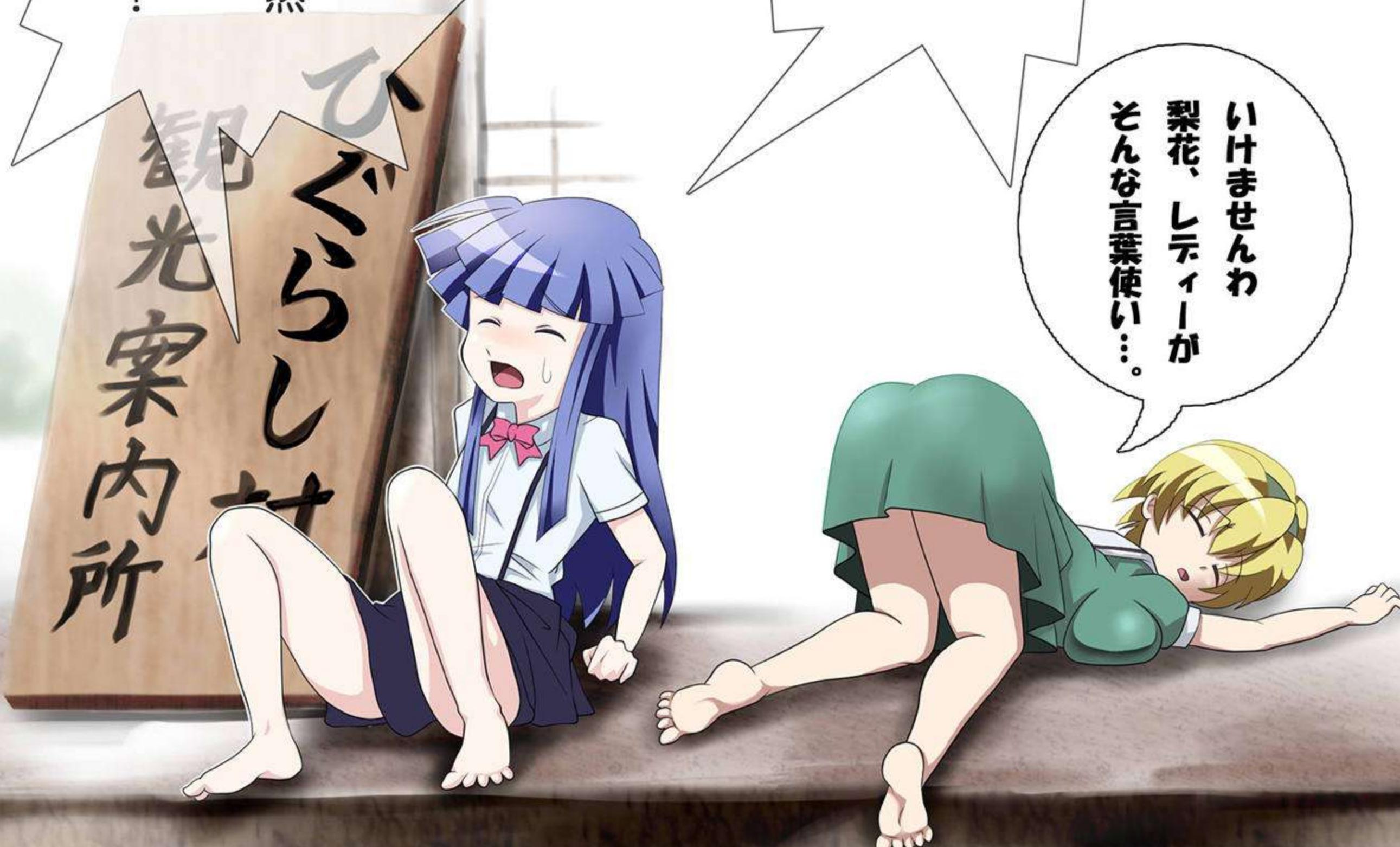
···ええ。



いけませんわ
梨花、レディーが
そんな言葉使い…。

あーっ、もう
いい天気過ぎ
なのです！
クソ暑いの
ですーっ！

クソ暑くて
観光客が全然
来ないの
ですうーっ！



ほんと、暑い！

お腹もすこく
空きましたわ！。

客が来ないから

買い物できる

お金がないのです

暑いのです

ひもじいのです





僕：（観光案内所？らしき立て札があるが…
女の子二人だけ…。しかもなんだかお取り込み中みたいだな。）





僕：(あ、こっちに気がついた。)



こんにちはなのです！

おじさん、お兄さんは

観光で来られたの

ですか？

わたくし達、

この村の観光案内を

任されます！

僕：「わっ！」

ボク達がいっぱい

村を案内して

あげますのです！

任せて下さいな！

とりあえず

まずは…

僕：「えっ？えっ？」

アイスクリームが
食べたいのです！

アイスあこって
くださいな！



僕：「…はい？」



僕：（…………で、駄菓子屋でアイスをおごらされた
わけだが…。何なんだいったいこれは。新手のかつあげ？）

とっても美味しい

ですわ、アイス。

ありがとうございます。

ございますです。

干乾びるところ

だったのです。

感謝、感謝

なのですよ。

ひぐらし村
観光案内所



僕：「そう、それは良かった。暑いからね。

では僕はこれで…」

何を仰いります、

ちゃんと観光案内

して差し上げます

わよ？

まずは部屋で
休んでからに
すればよいのです。

どうぞ上がって

ください

なのです。



僕：「・・・そう、そうだね。暑いからね。

では遠慮なく…」



僕：（汗が引いてから出掛けるとするか。せっかくあんな可愛い
女の子達が案内してくれるんだからお願ひしよう。）

只今
おもてなしの

準備中

なのです。

少々

お待ち下さいませ。

僕：「あー、どうぞお構いなく。」



はーい
おまたせ
なのです。

汗で着替えに
手間取りましたわー。

「えっ」

暑いから

着替えちゃつたの

です。

あ、うん、

構わないと思うけど…

家のなか
この格好でも
構いませんわよね？

これがボクたちの
おもてなしなの
ですよ。

サービス、
サービスなのです。

殿方の観光客は
皆様可愛いって
褒めて下さいます。

そ、 そ う だ ね、
とつてもかわいいい：

僕：（かわいいと言うより…やらしい…

何でこの歳でこんなに下半身が発達して
るんだ…。それに左の娘のおっぱい…）



僕：（なんて巨乳…。いかん、急な展開で
この状況に頭がついていかない…）



どうですかこの衣装。

お気に召してくれたの

ですか。

では、もっと
見るとよいのです。

見るだけなう
いくうでもとうそ。
ふふふ

うん、見るだけ：
見るだけだから…

あ、ズボンの前が
膨らんでるのです。
興奮したのですか。

ボク達、そんなに
セクシーですか♥

あうあう、
嬉しいですわ。
もっと見てくださいって
かまいませんのよ？

その…

ううつ、これは…

なんならボク達を
オカズに自慰しても
いいのです。

射精一回につき
五千円でどうですか。

お兄さんだけ

特別ですわよ。

うふふ

五千円…
五千円で…

そうそう、おちんちん

出して、手で

握って。

自分でしこしこ
シゴくのですよ~。

お尻をこんなに
見せ付けられたら
勃起しても
仕方ありませんわ。

ああ…
ふう…ふう…

はうい、おちんちん
しこしこ。おちんちん
しこしこ。

もっとお尻見ても
いいのですよ。

ほうほう♥

私のお尻も
見てくださいな。

はあ、はあ：
お尻、やらしい、お尻…

シコシコ



あ、そろそろ
イツちやいそう
ですか？

お尻見ながら射精
しちゃうのですか？

ようしくてよ、

精液出してくださいって。

出してくださいな、

お尻に。さあ。

お尻に、いく、いく、
ああ、いく、

シコシコシコ



はい、射精一回

五千円になりますの
です。

おや、結構お金
持つてるのですね。

あら♥まあ♥

これはもっと楽しんで
頂かなくては♪

ふう、はあ、
え？もっと楽しむって…

例えばこういっては
どうですか？

はい、
足コキなのですよ。

はううつ！

びくつ



足でされるのは

初めてですか？

スク水もじっくり
見てよいのですよ。

うあつ、足で…
足で触られてる…

んんう？おちんちん

触られること自体

初めてですか？

清い身体、ボクの
足で汚しちゃたの
です♡

うん、はい…
こういうこと
初めてです：



それなら今日は
いっぱいイかせて
あげますのですよ。

これを見て

さくっと射精

するのです♪

何を見るの？…

え、



ボクの身体、

どうですか。

興奮しますか？

女の子の

裸見るのも初めて

なのですね～？

うわっ…



んふふ、おちんちん

更におつきになつて

ますのです♡

とつても
初々しくて
可愛いのですよ~。

は、裸…、
パンツ…、



すぐイッていいいの
ですよ。はい、
しこしこしこ

ボクのパンツと

胸を見ながら、さあ

出すのですうう

あ、あ、あ、あ、
イッちやう、いく、
いく、いく

しこしこ

またいくつ…

どひゅ
ゅ



はい、また五千円
いただくのですよ。

お疲れなのですよ♥

次は沙都子が
胸を揉みしだいて
待つてるのです
♡

え…?

はあ、はあ…



はい♡次は

わたくしの番ですわ♪

うわっ！

おっぱいで

あちんちん

はさんじゅいます

わよう♡

おっぱいに触れるの

初めて?

はあ、は、
裸で乗られてる…
おつきい
おっぱいが…

ていうか

女の子と密着するのが

初めてですわよ。

うふふ
♡

あらあら、

童貞さんには

刺激が

強すぎたかしら?

ああ、
おっぱいに…
おっぱいに
おっぱいに

挟まれてるう…

おチンポまた硬くなってきて
射精の準備を始めて
ますわよ♡

それじゃあ
一気に始末して
さしあげますわ♪

ひいっ、
おっぱいで
そんなことされたら
ああつ！

まわるた

ほうほう、これが
パイズリですわよ。
おっぱいでおチンポ
压殺ですわよ♥

おチンポ

もう持たない？

仕方ありませんわ、

童貞ですもの♥

ああっ、

童貞連呼しないでえ
こんなおつぱい

我慢できないい

よさよさ

童貞だから

早漏ですわよね。

はくい童貞さんイって

くださいな、もう♥



ほらほら
イっちゃう、

おチンポイっちゃう

ひいいいいいつ、
ダメ~~~~~、
もうつ、無理いい、
くうううううううう

ゆさゆさゆさゆさ

しこがれて

イっちゃいますの？

お汁出しちゃうの？

出る？出る？出る？



あ、出でる

また
いくつ！

び
ぴ
ゅ
つ



おっぱいに
敗北した証の
白い汁
出でますわよ♡

はうい、お疲れ様。
五千円頂きますわ。

はあ、はあ、
もう、無理、
休ませて…

あら～?

本当にお疲れの
ご様子ですわね。

梨花、どうします?

では身体に
聞いてやるのですよ♡

休みたい?
本当に?

ぐつ、待つて、
そろそろ限界…

ぎゅっ

ほらほら～

舐めてあげますの

ですよ～

はうあつ、
くつ、ひいつ

レロレロレロ
れろれろれろれろ

ペロペロペロ



さらに舐めながら

手コキしてあげます

のですよ♪

はあ、あ、あ、

ひいっ、ひいっ

ペラペラ

しきー

それ、シーコシーコ
しーこ、しーこ♡

ん？おチンポが

カウパー出して

喜んでるのです

そ、そんな：
はあ、ふう、

口では休ませてとか
言つてもちんぽは
正直なのです♡

往生際が悪いのです。

四の五の言わずに
いけばいいのですよ。

はああ、
だめええ、ひつ、

所詮は童貞チンポ。
こんな装備じゃあ

ようじょに

勝てないのです♪

れろれろ

しき
ー
ー

ほああ、

もうつ、無理つ、
あつ、あつ、あ、

ほりほりまた負ける。
また負けていつちやう。

童貞負けちやう

イへ?

いつちやうのじゆ?

イへ、イへ、イへ、

いつくへううう~

かれろれろれろれろ

しじじじじじじ



ふふ、またいっぱい
出たのです。でも

そろそろ体力の限界

みたいなのです。

ぐうう…
うう…

最後は沙都子と
二人でKOして
あげるので、楽しみに
喰らいやがれです♡



はい、今日は
これでトドメ
なのです。

二人かかりですか
大サービスで
五千円に
しておきますわ。



ほくら、

おチンポがおまんこに
食い込んでしゃって
ますのです。

こぐんなに

ペニスを

女の子の股間に

近づけたこと

ございません

わよね♥



あ、あわわわわわあ





入れる？

冗談ですか。

何の

童貞チソボ風情が
おこがましいのです。

童貞としての

自覚が足りません

わね、

まだまだ躊躇

必要ですわ。

ぐあつ、待って、

イかせないでえ、

入れたいつ、お願ひ：

ぎゅうっ



今日のところは

童貞のまま

帰りなさい。

そり、分かつたら

さつさと

精液出す。

そりそり♪

はいはい、

パンツでこすられて

惨めにイっちゃって

くださいな♥

ほうほう♪

あー、あー、あーっ

はああ、いつちやう、
いつちやうう、ひつ

すりすり

あ、
出たのです。

何か変な声

あげて

イッてるのです

あはは♪

何ですか、
その苛められた

犬みたいな悲鳴は。

うふふ♪

きゅうんっ

ぴゅるっ



はい、また

五千円頂くの

ですよ。

今日はいっぱい
出ししましたですね。
気持ちよかったです

ですか？

おかげで
今夜は美味しい
夕食が食べられそう
ですわ♪

う…、
うう…



次にこの村に来たら

あげますのです。

もっとイかせて



いつかは
騎乗位でおもいっきり
犯してあげる…かも
なのです♥

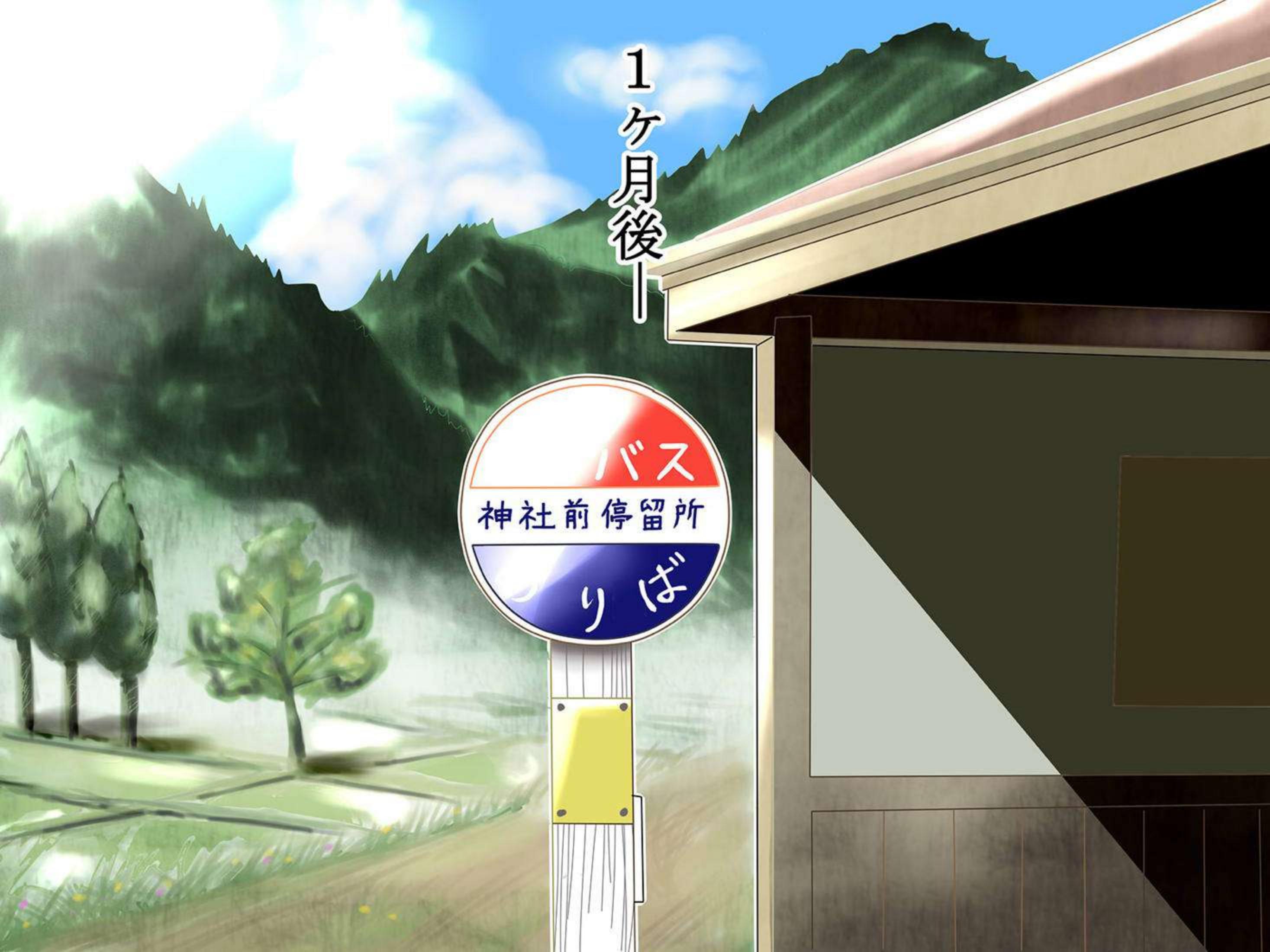
待ってますわ、
また貴方が
「この村に来るのを。



ね♥

おチンポ立て
来るのを。

1ヶ月後



…またこの村へ来てしまった。

この一ヶ月、無駄遣いをせずにお金を貯めて。

先月と変わらず暑い暑いこの村へ…



久しぶりなのです。

また来てくれると

思っていたの

ですよ！

僕：「あっ、久しぶり…。」

暑い中ようこそ！

お元気そうで
なによりですわ！

なかなか観光しに

来てくれる人が

増えなくて寂しい

限りなのです。

また来ていただけて

感謝いたしますわ

よ!

僕：「そんな…、感謝だなんて。」

まあ、社交辞令は

このへりににして…

沢山貯めて

いらっしゃいました

のかしら？

お金と精液。

僕：「うっ…」

あの日、ボク達に虜られて
何度もイカされたのが
忘れられないのですね。

それでまた

私達に苛めて欲しくて
来られましたの？

「こんな田舎まで?
うふふ。」

僕：「そ、それは…」

はい、では

おチンポ拝見。

あー、もうガッチガチ
に硬くしてるのであります。

嫌ですわ〜、道中ずっと
勃起してうっしゃった
とか?うふふふふ。

僕「はうつ！」

お望み通りおチンポ

苛めてあげるのです。

はい、しづこ、
しづこ、しづこ。

感触は

いかがかしら?

久しぶりの梨花の手の

僕「あ…、
ああつ…。」

早速気持ちよさそうな
声をあげているの
ですか？

相変わらず快樂に
弱いチompなのです。

会って2分で
喘ぎ声だしちゃって。
ふふふ、こんな日中に。

僕「はああつ…、
はつ、あつ…。」

シコシコ

再会を祝してサクッとイかせ
ちやうのですよ。

無論有料なのですよ。

あらあら梨花、
こんな往来の真ん中で
射精させちゃいますの？



残酷ですわね、ふふ。
精液貯めてはるはる来て
下さったのに。あはは。

僕「ああっ…、待つて、
シゴくの止めてえ…。」

ん？ 扱くの止めても
わざイッちやうと
思いますのです。

亀頭パンパンで
ペニスは既に降伏宣言
してますわ。

何より貴方、さっきから
私のあっぱい凝視して。
観念なさいな。

僕 「はあ…、はあつ、
まだ…。」

まだイきたくない？

こんな所で

イきたくない？

そんなこと言わずに
いってくださいまし♡

僕「?！」



イつてもいいのですよ。

恥ずかしくないのです。

笑つたりしないのです。

好きなだけ私の胸、
見てくださいな。

見ながらういって下さいな。

おっぱい見ながらういって
ぴゅっぴゅっていって♥

僕 「あああああああ…、
はああああ…。」

相変わらずの駄目チンポ
ですわね、恥ずかしい。

あはは、イッてるのです。
ホントにイッてるのです。

ひゅっ
ひゅっ

僕「イク、いく、

うつうつうつうつうう！」

はい、例のごとく

射精一回五千円

なのです。

貴方のチンポ、前より
弱くなつてませんこと?

僕「うううう…、笑わない
つて言つてたのに…。」

折角溜めた精液を道に
まき散らした気分は
いかがですか♪♪



うるさいのです、
おらおら、こっちに
来やがれなのです。

うちの神社でみつちり
躊躇してやるのですよ。

お客様1名
ご案内へ、ですわ♡

僕「あああ…、おちんちん
引っ張らないで、ひつ」



あはは、

お兄さんの大事な
ところ全て
丸見えなのです。

はい、

またアルマとスク水で
もてなして
差し上げますわよ。

僕：「ああ、お尻が…お尻が
こんな近くに…」

金玉ツンツンして

あげるのですよ。

それ、ツンツン。

ツンツン。

僕：「はっ、金玉はダメっ、
つつ、つ突かないでえ」

金玉突かれて
ペニス固くしちゃって。
相変わらず変態さん
ですね♥

続いては

金玉撫で撫でですよ。

はい、なうでなで。
なうでなで。

優しく撫でられたう
もうカウパー出して。
ちょっとキヨロすき
ませんこと?

僕：「はうん、はああ。

は…、あ…。」

最後に
ワセリンを指に
塗つて、と…

あ、梨花、
それやりますの？

僕：「はあ…、はあ…。
ん？ワセリン？」

はい、ナル処女
頂きなのです♪

僕「へうつ?!



まずは、アナルを
ほぐしてあげるの
ですよ。

ではでは、こちうも
しごいて
いきますわよ。

僕「はああ、ああああ」



ほぐれたら

お待ちかね、前立腺

コリコリ攻撃

なのです。

ほらほら、
私の尻、もっと
見て下さい
まし。

僕「ひいっ、ひいっ」



さあイクのですよ。

お尻を弄られ、
お尻を見せつけ
られながら、

悲鳴をあげて
あイキなさいな、
そらっ、そらっ。

僕「ひいいいいいい」



僕「イグうううううううううう



ちょっとサービス

し過ぎたのです。

トドメ刺して

しまったかも

なのです。

あ、今日はもう
ダメかもですわね。
取り合えず、五千円?
頂きますわ。

僕「あ……」



はい、この台の上に
寝てくださいな。

これでおチンポ
シゴき易いのです。



おっぱい、体の上に
乗せて差し上げますわ。

今日のラスト射精、
覚悟はいいですか？



え、何ですか？

…脱童貞したい？

ん？挿入させて
ください、ですか？



卷之三

入れてあげられません

わね。

右に同じなのです。

諦めるのですよ。

ほうほう、亀頭とサオを
同時にシリコーンでしゃいます
わよ~。

まだれをつけて
乳首もイジって
あげますのです~。



貴方は祭壇に捧げられた

お供え物ですよ。

おとなしくいって。

供物は供物らしく
するのです。ほらほら、

精を捧げるのですよ。



ほう早くいって。

手コキであっさり慘めに

いって下さいな。

コレコレコレコレ

童貞を捨てられない
無念を抱えたまま、

いへのですよ。ほら。

あ、イってるイってる。

かしら？うふふ♥

かしら？うふふ♥

かしら？うふふ♥

かしら？うふふ♥

なかなか聞き分けの
良いおチンポなのです。

良い子良い子です。



また私達に身を任せに
来て下さいましょな♥

あ、今

手コキの五千円

頂きます

わね♪

それではまたの
お越しをお待ちして
いますのです。

にぱー

おしまい

